

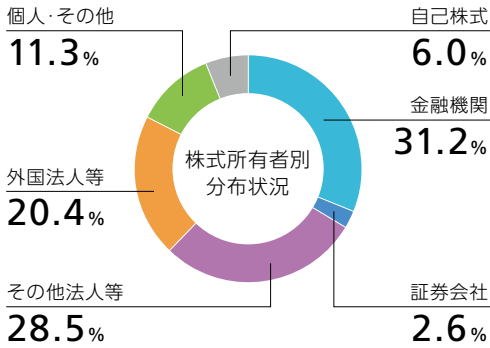
会社概要

会社概要 2024年3月末時点

商号	ティ・エス テック株式会社(英文表示:TS TECH CO.,LTD.)
設立	1960年12月5日
本社	〒351-0012 埼玉県朝霞市栄町3丁目7番27号
資本金	4,700百万円
代表取締役社長	保田 真成
事業内容	四輪車用シート、四輪車用内装品、二輪車用シート、二輪車用樹脂部品の製造販売等
社員数	連結 14,719名 単独 1,660名
決算期	3月31日
上場市場	東京証券取引所プライム市場
主要銀行	(株)三菱UFJ銀行、(株)三井住友銀行、(株)埼玉りそな銀行
主な取引先	本田技研工業(株)、(株)ホンダトレーディング、(株)ホンダアクセス、スズキ(株)、ヤマハ発動機(株)、カワサキモータース(株)、Volkswagen AG、SEAT S.A.、Harley-Davidson, Inc.、パラマウントベッド(株)
加盟団体	日本自動車部品工業会

株式情報 2024年3月末時点

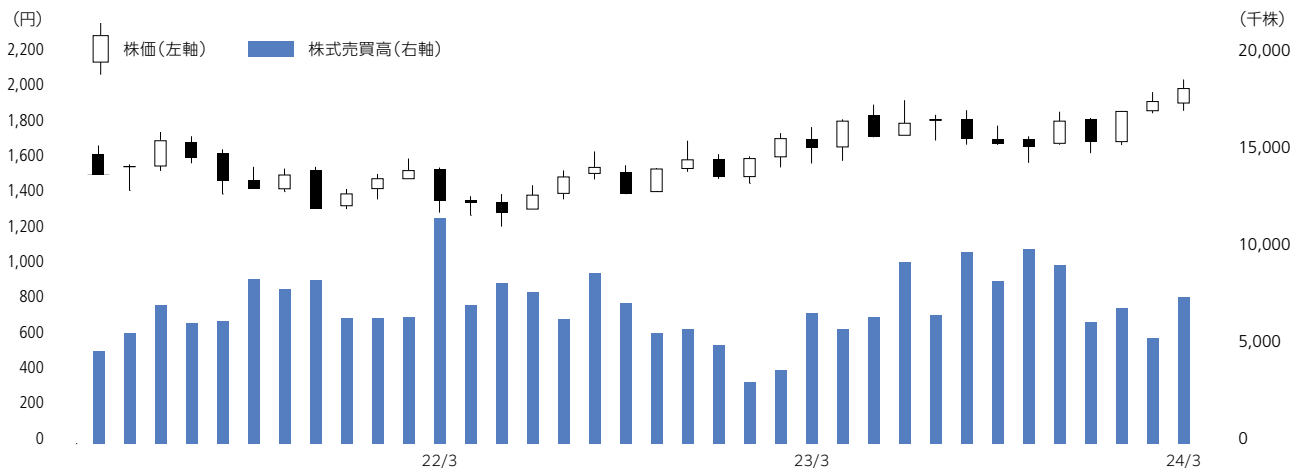
発行可能株式総数	272,000,000株
発行済株式総数	136,000,000株
株主数	27,136名



大株主	出資状況	
	持株数 (千株)	持株比率 (%)
本田技研工業株式会社	30,720	24.0
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	13,847	10.8
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	4,915	3.8
株式会社SMBC信託銀行 (株式会社三井住友銀行退職給付信託口)	4,398	3.4
住友生命保険相互会社 (常任代理人株式会社日本カストディ銀行)	3,880	3.0
オカモト株式会社	2,752	2.2
三菱UFJ信託銀行株式会社 (常任代理人日本マスタートラスト信託銀行株式会社)	2,720	2.1
株式会社三菱UFJ銀行	2,638	2.1
日本生命保険相互会社 (常任代理人日本マスタートラスト信託銀行株式会社)	2,580	2.0
三井住友海上火災保険株式会社	2,451	1.9

(注) 1. 株数は、千株未満を切り捨てて表示しています。
2. 当社は、自己株式8,243,044株を保有していますが、上記大株主から除いています。
また、持株比率は自己株式を控除して計算しています。

株価・株式売買高推移 2021年4月～2024年3月



外部評価 2024年3月末時点

CDP



企業や自治体の環境への取り組みを評価する国際的な非営利団体CDPより、気候変動領域においてリーダーシップレベルの「A-」スコアを獲得しました。

CSR企業ランキング



企業の社会的責任と財務の両データから「信頼される会社」を見つける同ランキングにて、1,714社中235位となりました。

S&P/JPX Carbon Efficient Index



年金積立金管理運用独立行政法人(GPIF)が選定したグローバル環境株式指数に、同インデックスが開始された2018年から、継続して選定されています。

※1 ティ・エス テック株式会社のMSCI指数への組み入れ、および本リリースにおけるMSCIのロゴ、商標、サービスマークまたは指数名称の使用は、MSCIまたはその関連会社によるティ・エス テック株式会社への後援、保証、販促には該当しません。MSCI指数はMSCIの独占的財産です。
MSCI指数の名称およびロゴはMSCIまたはその関係会社の商標またはサービスマークです。

※2 FTSE4Good Index SeriesとFTSE Blossom Japan Sector Relative Indexは2024年7月に構成銘柄に選定されました。

MSCI日本株女性活躍指数(WIN)^{※1}

2024 CONSTITUENT MSCI日本株女性活躍指数(WIN)

性別多様性に優れた日本企業を各業種から選定する同インデックスの構成銘柄に2年連続選定されました。

FTSE Blossom Japan Index^{※2}



FTSE4Good



FTSE Blossom Japan Index



FTSE Blossom Japan Sector Relative Index

ESG評価の高い日本企業のパフォーマンスを測定するために設計された「FTSE4Good Index Series」および日本企業に特化した「FTSE Blossom Japan Index」の構成銘柄に、初めて選定されました。また、「FTSE Blossom Japan Sector Relative Index」については、2年連続の選定となりました。

「ティ・エス テック統合報告書2024」の発行にあたって

当社では、株主や投資家をはじめとしたステークホルダーの皆さまに、当グループへのご理解をさらに深めていただくことを目的に、継続して統合報告書を発行しています。本統合報告書の対象期間である2024年3月期は、第15次中期経営計画(2024年3月期～2026年3月期)の初年度であり、短期的な課題解決だけでなく2030年ビジョンの達成に向けて始動した重要な1年となりました。

本統合報告書では、私たちの企業理念である「人材重視」「喜ばれる企業」の下、当グループが目指す、ありたき姿の実現に向かって日々尽力する「人」に目を向け、さらなる価値創造に向けた取り組みを紹介しています。自動車業界は大変革期の最中にあり、EV化や自動運転技術のさらなる進歩とともに車室内空間にも新たな価値が求められますが、お客さまの期待を超える製品を生み出し、社会に新たな「喜び」を届ける鍵となるのは、当グループの価値の源泉である「人」の力です。今後も存在

を期待され「喜ばれる企業」であり続けるためには、当グループで働く一人ひとりが最大限に能力を発揮できる環境を整え、新たな価値を社会にお届けしていくことが重要であると考えています。ステークホルダーの皆さまからいただくご意見を取り入れながら、今後も諸施策への取り組みを加速させていきます。

私は、制作統括責任を担う管理本部長として、この統合報告書の作成プロセスが正当であり、記載内容が正確であることをここに表明いたします。当グループがさらなる成長を目指すうえでの考え方や取り組み、私たちが創り出す価値をお示しし、本統合報告書がステークホルダーの皆さまとの建設的な対話の一助となりましたら幸いです。今後も皆さまへの情報開示や対話の充実を図り、さらなる企業価値向上に努めてまいります。

執行役員
管理本部長 榊原 亮